

- 問1 地球の表面積の約3分の1を占める世界最大の海洋であり、日本列島の東側に広がるほか、アジア大陸、オーストラリア大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸の各大陸に囲まれている海洋の名称を答えなさい。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 太平洋 2. 大西洋 3. インド洋 4. 北極海
- 問2 1870年代の日本外交において、朝鮮との間に結ばれた日朝修好条規の内容や背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 軍事的圧力を背景に交渉を進め、朝鮮側に釜山などの開港を認めさせるとともに、日本側の領事裁判権を承認させた。
2. 清の仲介によって交渉が行われ、東アジアの平和を維持するために、日本と朝鮮が互いの関税自主権を尊重することに合意した。
3. 欧米諸国との不平等条約改正を有利に進めるため、日本はあえて自ら不利な条件を受け入れ、朝鮮との対等な関係を強調した。
4. 西郷隆盛らによる征韓論が政府内で正式に採用された結果、朝鮮の主権を完全に否定し、日本の領土として併合することを定めた。
- 問3 平安時代中期、藤原氏の摂関政治が全盛期を迎えていた頃の文化について述べた文章として、正しいものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 聖徳太子によって、現存する世界最古の木造建築である法隆寺が建立された。
2. 鑑真によって、唐の建築様式を伝える唐招提寺が建立された。
3. 足利義満によって、北山文化を代表する金閣（鹿苑寺）が建立された。
4. 藤原頼通によって、極楽浄土の様子を表現した平等院鳳凰堂が建立された。
- 問4 日本の国内貨物輸送における自動車輸送のシェアは、2010年の約63%から2017年には約51%へと減少傾向にあります。この変化の背景にある、物流業界が抱える課題や現在の取り組みに関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 運転手不足の深刻化や環境負荷の低減を目的として、トラックから鉄道や船舶への「モーダルシフト」が進められている。
2. 自動車輸送は他の輸送手段に比べて輸送量あたりのエネルギー消費量が圧倒的に少ないため、小口配送への特化が進んでいる。
3. インターネット通販の普及により、二酸化炭素を排出しない航空機による国内輸送が主流となったため、自動車の割合が減った。
4. 高速道路網の整備が完了したことで、全ての長距離貨物輸送をトラックが担うようになり、鉄道の利用が廃止された。
- 問5 気温の変化を示す折れ線グラフが、7月から8月にかけて最も高くなる「山型」の曲線を描いている地点の地理的な位置関係について述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 北極に近い高緯度帯に位置している
2. 北半球の中緯度帯に位置している
3. 南半球の中緯度帯に位置している
4. 赤道付近の低緯度帯に位置している
- 問6 現代の国際社会において、国家の枠組みによる安全だけでなく、貧困や紛争、感染症といった脅威から、一人ひとりの生命や尊厳を守ることで平和と安全を実現しようとする考え方を何というか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 地域主義 2. 立憲主義 3. 公共の福祉 4. 人間の安全保障
- 問7 日露戦争直前の外交状況を説明した文章として、1902年に日本とイギリスの間で結ばれた同盟の背景や目的を述べたものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. ロシアの南下政策による東アジアへの勢力拡大を阻止し、両国の権益を維持すること
2. 韓国を保護国化し、朝鮮半島における日本の排他的な統治権をイギリスに認めさせること
3. 三国干渉によって遼東半島を返還させられたことに對し、ドイツ・フランスへ抗議すること
4. 第一次世界大戦の勃発に備え、ヨーロッパ諸国との連携を強化して国際的地位を高めること
- 問8 1221年に起こった承久の乱ののち、鎌倉幕府が朝廷の動きを監視し、京都の警備や西国の御家人の統制を行うために京都に設置した機関の名称として正しいものを選びなさい。この機関は、幕府の組織図において、中央の侍所や政所、問注所といった実務機関とは別に、京都に置かれた出先機関として位置づけられています。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 鎮西探題 2. 大宰府 3. 鎌倉府 4. 六波羅探題
- 問9 国連海洋法条約に基づき設定される、沿岸国の基線から200海里以内の水域である「排他的経済水域（EEZ）」において、沿岸国に認められている権利の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 沿岸国が周辺の国々と共同で、その水域内に軍事施設を設置して管理・運用する権利
2. この水域の上空を自国の領空とみなし、外国の航空機が飛行することを独占的に制限する権利
3. 魚などの水産資源を管理する権利と、海底にある石油などの鉱産資源を開発する権利
4. 領土と同様の主権に基づき、外国の船舶がこの水域を航行することを一切禁止する権利
- 問10 日本の安全保障と核兵器に関する記述のうち、非核三原則の性質や他の用語との関係について説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 非核三原則は、日本政府が国として掲げている方針であり、国際条約である核拡散防止条約（NPT）とは別の性質を持つ。
2. 非核三原則は、核保有国が核を持たない国へ核兵器を渡すことを禁止した国際的なルールの呼称である。
3. 非核三原則は、核兵器の平和利用に限定して製造や保有を認めるという制度である。
4. 非核三原則のうち「持ち込ませず」という項目は、日本が同盟国の核抑止力に頼る「核の傘」の考え方を明文化したものである。
- 問11 日清戦争前の国際関係を描いたビゴーの風刺画では、日本と清が朝鮮半島という利害をめぐって対立し、その背後でロシアが機会をうかがっている状況が示されています。この時期の背景として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
1. 日本と清が朝鮮半島への影響力を高めようとして対立しており、さらにロシアが南下政策によってこの地域への進出を狙っていた。
2. 清が台湾を完全に支配下に置いたことに對し、日本とロシアが抗議して朝鮮半島の独立を支援していた。
3. 日本とロシアが満州の利害をめぐって軍事同盟を結び、清に対して共同で圧力をかけていた。
4. 日本が欧米列強と協力して、ロシアによる朝鮮半島の占領を阻止するために清と協力体制を築いていた。
- 問12 地域の「ふれあいルーム」を開設するための話し合いにおいて、決定の内容が特定の人たちだけに有利にならないよう、さまざまな立場の人の要望を反映させ、みんなが利用しやすいように配慮する考え方を何といいますか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
1. 利潤追求の視点 2. 効率の視点 3. 多数決の原理 4. 公正の視点
- 問13 日本国憲法が掲げる三つの基本原理の一つとして、「日本国の政治のあり方を最終的に決定する権力は、国民が持つ」という考え方を何と呼びますか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 三権分立 2. 国民主権 3. 基本的人権の尊重 4. 平和主義

答え合わせ・解説

問1	答え 1 太平洋	太平洋は、地球上の全陸地面積よりも広い面積を持つ世界最大の海洋です。日本が面している広大な海であり、日付変更線が通っていることでも知られています。世界には太平洋、大西洋、インド洋の「三大洋」がありますが、その中で最も規模が大きいのが太平洋です。
問2	答え 1 軍事的圧力を背景に交渉を進め、朝鮮側に釜山などの開港を認めさせるとともに、日本側の領事裁判権を承認させた。	日本は1875年の江華島事件をきっかけに、朝鮮に対して武力を背景にした強い交渉を行いました。その結果、翌年締結された日朝修好条規（江華島条約）では、釜山・仁川・元山の3港を開港させることに成功しました。この条約において、日本はかつて自身がアメリカなどの欧米列強から押し付けられたものと同様の、不平等な条件（領事裁判権の承認や関税自主権の欠如）を朝鮮に認めさせました。
問3	答え 4 藤原頼通によって、極楽浄土の様子を表現した平等院鳳凰堂が建立された。	平安時代中期には、藤原道長やその子の藤原頼通によって摂関政治が行われました。この時期、社会不安などを背景に「浄土信仰（浄土教）」が広まり、阿弥陀如来を祀って極楽浄土を地上に再現しようとする動きが活発になりました。その代表例が宇治に建てられた平等院鳳凰堂です。法隆寺は飛鳥時代、唐招提寺は奈良時代の建築物です。
問4	答え 1 運転手不足の深刻化や環境負荷の低減を目的として、トラックから鉄道や船舶への「モーダルシフト」が進められている。	自動車輸送のシェアが減少している背景には、物流業界における深刻な労働力不足（運転手不足）や、地球温暖化対策としての二酸化炭素排出量削減の必要性があります。そのため、一度に大量輸送が可能で環境負荷が低い鉄道や船舶へと輸送手段を転換する「モーダルシフト」が推進されており、統計上のシェアの変化に影響を与えています。
問5	答え 2 北半球の中緯度帯に位置している	北半球では7月から8月にかけて夏を迎え、気温が上昇するため、雨温図の折れ線グラフは中央が盛り上がる山型になります。一方、南半球では季節が逆転するため、7月付近が最も気温が低くなる谷型のグラフになります。また、中緯度帯は季節による気温差が明確に表れる地域です。
問6	答え 4 人間の安全保障	地球規模の課題が多様化する中で、国家の枠組みを超えて「一人ひとりの人間」に着目する概念が生まれました。1990年代に国連開発計画（UNDP）の報告書などで提唱され、日本もこの考え方を重視した国際協力を積極的に推進しています。
問7	答え 1 ロシアの南下政策による東アジアへの勢力拡大を阻止し、両国の権益を維持すること	当時、ロシアは不凍港を求めて南下政策を推進しており、満洲を占領して朝鮮半島にも圧力をかけていました。日本は自国の安全保障の観点から、イギリスは清における自国の商業利権を守る観点から、共通の敵であるロシアに対抗する必要がありました。この同盟により、日本は日露戦争においてイギリスから資金援助や情報の提供を受けることが可能となりました。
問8	答え 4 六波羅探題	承久の乱で後鳥羽上皇を中心とする朝廷軍を破った鎌倉幕府が、二度と朝廷が幕府に反旗を翻さないよう監視を強化するために設けたポストです。これにより、それまで朝廷の勢力が強かった西日本に対しても、幕府の支配力が強く及ぶようになりました。
問9	答え 3 魚などの水産資源を管理する権利と、海底にある石油などの鉱産資源を開発する権利	排他的経済水域（EEZ）は、沿岸国が経済的な目的で資源を利用するために設定される水域です。この水域内では、魚などの水産資源や、海底に眠る石油・天然ガスなどの鉱産資源の探査・開発、および保存について、沿岸国が排他的（独占的）な権利を持つことが認められています。一方で、他国の船舶の航行や航空機の飛行については原則として自由であり、この点が領土・領海・領空とは異なる重要な特徴です。
問10	答え 1 非核三原則は、日本政府が国是として掲げている方針であり、国際条約である核拡散防止条約（NPT）とは別の性質を持つ。	非核三原則は、あくまで日本国内の方針（国是）であり、多国間で締結された核拡散防止条約（NPT）や、核兵器禁止条約といった国際条約とは区別して理解する必要があります。また、日本はアメリカの「核の傘」（核の抑止力）によって安全を保障されていますが、非核三原則はそれ自体を指すものではなく、むしろ自国内に核を置かないとする原則です。
問11	答え 1 日本と清が朝鮮半島への影響力を強めようと対立しており、さらにロシアが南下政策によってこの地域への進出を狙っていた。	19世紀末の東アジアでは、近代化を進めて朝鮮半島への進出を図る日本と、従来の宗主国としての地位を維持しようとする清との間で対立が深まっていました。また、不凍港を求めて南下政策を推進するロシアもこの地域に強い関心を持っていました。こうした三国の利害が衝突する複雑な状況が、日清戦争の勃発へとつながっていきました。
問12	答え 4 公正の視点	社会的なルールや方針を決定する際、手続きが正しく行われているか、あるいは結果が不当な差別や格差を生んでいないかを重視する考え方は、多様な意見を尊重し、誰もが納得できる解決策を目指すために不可欠な視点です。対照的な概念として、時間や費用、労力の無駄を省いて成果を最大化しようとする「効率」の視点があります。
問13	答え 2 国民主権	日本国憲法の前文には、主権が国民に存することが明記されています。これは、国民が国の政治の方向性を決める最終的な決定権を保持し、政治の正当性は国民に由来するという、わが国の民主政治における最も重要な基本原理です。